

徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校 総括評価表

		自己評価			学校関係者評価	次年度への課題と今後の改善方策	
重点課題	重点目標	評価指標 (と活動計画)	評価		学校関係者の意見		
		評価指標	評価指標による達成度		総合評価		
Ⅲ 挨拶, 言葉遣い, 礼儀作法, 時間やマナーを守る態度と好ましい人間関係を育成し, 看護師として必要な資質の向上を図る。	<p>《全校レベル》 基本的な生活習慣の確立をめざし, 挨拶の励行や望ましい言葉遣いや態度, マナーを身に付けさせる。</p> <p>《下位組織レベル》 ①毎学期の生活目標を持たせ, 主体的に行動できるようにする。 [各 HR 担任, 生徒指導課]</p> <p>②「服装・マナーアップ週間」を設定し, 頭髪服装指導に取り組むとともに, 相手や場に応じた言葉遣い, 礼儀, 挨拶, マナーについて自己評価させ, 社会的素養を高める。 [生徒指導課]</p> <p>③生徒会や生活委員等によるあいさつ運動を積極的に展開する。 [生徒指導課・特別活動課・人権教育教育相談課]</p> <p>④いじめの未然防止, 早期発見に努める。 [生徒指導課]</p> <p>④防災教育の充実を図り, 災害から身を守り, 自らの安全を確保するための行動ができる能力を育成する。 [環境防災課]</p>	<p>①学期目標の自己評価の「できた」が平均85%以上。</p> <p>②各学年で, 毎月服装・頭髪指導を実施し, 指導を受ける生徒が5%以内。</p> <p>③挨拶や会釈が出来る生徒が90%以上。</p> <p>④適切な応対ができ敬語が使える生徒が90%以上。</p> <p>⑤いじめ防止対策として, 情報収集に努め, 職員間の共通理解を図る。</p> <p>⑥スクールカウンセラーと連携を図り, 生徒の悩み等の支援体制を整備する。</p> <p>⑦防災訓練を年3回行い, 生徒全員が適切な避難行動ができる。</p> <p>⑧専攻科において, 自主・自律的に身だしなみについて考え, 行動できたと自己評価した生徒が90%以上。</p>	<p>1 学期目標は「交通ルールやマナーを守る」で92%, 2 学期目標は「公共の場での気配りをする」83.2%ができた。「イヤフォンをしない」というチェック項目が69.2%と低い数値になっている。</p> <p>1 月までに10回行った。指導を受けた生徒は1.4%であった。ただ「爪を短く切りそろえておく」で注意を受けた生徒は4.5%となった。</p> <p>挨拶ができると答えた生徒は93.4%であった。</p> <p>適切な言葉遣いができると答えた生徒は90.0%であった。</p> <p>生徒からの相談には真摯に対応した。また, 軽微な兆候も含めて教員間での共通理解を図るため, いじめ対策委員会を3回開催した。</p> <p>スクールカウンセラーが毎月1回来校し, 特別支援コーディネーターと連携し効果的な相談支援体制ができています。また, 養護教諭との情報交換も密に行い, 生徒の健康状態の適切な把握ができた。</p> <p>防災訓練を年3回実施した。生徒は適切に行動できていた。</p> <p>専攻科生としての身だしなみや行動についてアンケートを実施し, 99%の生徒ができたと回答した。</p>	B		B	<p>総合評価はBであるが, 生徒は社会人になるための発展途上の段階にある。社会に出るまでに出来るようになるために, 教員が支援することが重要であり, その支援は活動計画に示されているとおり, しっかりと実施されている。命にかかわる医療現場では, 高校生といえども, 患者・臨床現場からの要求が大きい。成長の過程であり, 悩みを持つ学生も多いが, 本年度より養護教諭が配置され, カウンセリング機能も強化されている。</p>
		活動計画	活動計画による実施状況				
		<p>生徒指導やマナー指導について, 全教職員で共通理解のもと, 協力して取り組む。教育相談支援体制の強化を図り, 生徒がいろいろな悩みについて相談しやすい環境を整備する。</p> <p>① HR 活動のテーマに, 「パブリックマナー」を取り上げ, 意識の向上や強化に努めるとともに, 実践力の向上を図る。</p> <p>②遅刻回数や欠席回数の月別累積を集計し, 結果をもとに指導する。</p> <p>③生徒会役員や生活委員等を中心に「あいさつ運動」を行う。</p> <p>④ TPO に応じた礼儀や言葉遣いの指導を行う。</p> <p>⑤教員から生徒への声かけやながらカウンセリングを充実させる。</p> <p>⑥専攻科においては, 看護科で身につけた身だしなみやマナーをさらに向上させる。</p>	<p>「時間やマナーを守る取組がされている」という項目では84.2%が肯定的な評価をした。また, 「生徒指導方針に賛成である」という項目では95.8%が支持をした。</p> <p>看護科2年生の11月に「接遇マナー講習会」を行い, 社会人としてのマナーの向上に努めた。</p> <p>看護科では, 昨年と比べ欠席数が9%増加, 遅刻回数に増減はなかった。月に3回以上遅刻した生徒は1名のみとなっており, 学年主任を中心に個人面談を実施し改善した。専攻科は欠席数及び遅刻回数が増加している。</p> <p>年間25回のあいさつ運動を実施を計画していたが, 悪天候のため21回の実施になった。</p> <p>「適切な言葉遣いができる」という項目では90%ができていると回答した。</p> <p>「先生にいろいろな悩みを相談できる」という項目では48.3%だった。</p> <p>専攻科では品位のある行動や身だしなみがとれるよう働きかけている。</p>				

